令和2年度

介護福祉士実務者 研修受講資金 貸付制度

申込みのしおり(募集要項)

目次

P 1

介護福祉士実務者研修受講資金 貸付申請者募集要項

P 6

Q&A

P 8

申請様式等

令和2年度 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

介護福祉士実務者研修受講資金 貸付申請者募集要項

令和2年4月 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度は、介護福祉士実務者養成施設に在学し、修了後は介護福祉士の資格を取得し、 茨城県内の社会福祉施設等において介護福祉士としての業務に従事する意思を持つ方に無利子で実務者研修受講費等を貸 し付け、資格取得を容易にするとともに、県内の社会福祉施設等に勤務する質の高い介護福祉士の育成・確保を図ることを 目的としています。

介護福祉士として2年間継続して業務に従事すると、貸付金は全額返還免除となります。

令和2年度の介護福祉士実務者研修受講資金の貸付を申請する方を、次のとおり募集します。



申請受付期間

第1期 令和2年5月13日(水)から6月12日(金)(県社協必着)まで

第2期 令和2年10月1日(木)から10月30日(金)(県社協必着)まで

※上記期間は養成施設等から茨城県社会福祉協議会(以下「県社協」という)への申請書類受付期間です。 ※申請する方は、在籍する養成施設の申請書提出期限内に申請書を提出してください。 ※養成施設等によって受付の窓口、期間等が異なりますので、必ずご確認ください。



貸付対象者 介護福祉士実務者研修受講資金の貸付の対象者は、次の 11 から 5 の全てを満たす人

- 下記の申請対象期間中に養成施設等に在籍している人
 - 〈第1期申請対象期間〉令和2年1月~令和2年6月 〈第2期申請対象期間〉令和2年7月~令和2年12月
- 2 令和3年1月の介護福祉士国家試験を受験できる人
- 3 次の①から③のいずれかを満たしている人
 - ①茨城県内に住民登録している
 - ②茨城県内の養成施設等に在籍している
 - ③養成施設等の学生となった年度の前年度に茨城県に住民登録していて、 養成施設等での受講のために茨城県外に転居した
- 4 他県等が実施している同種の貸付金を借り受けしていない人
- 5 卒業(修了)後、介護福祉士として登録し、継続して2年以上茨城県内の 社会福祉施設等において介護業務に従事する意思を持つ人

J

貸付金額(無利子)

介護福祉士実務者研修受講資金 20万円以内(1人1回限り)

4

3

申請から返還免除になるまでの流れ



申請



社協にて 審査・貸付決定

※県社協で申請書類を受理 後、審査し、貸付の可否を決 定します。



借用証書提出· 貸付契約締結

※契約締結の説明会には必ず申請者本人が参加してください。日時・場所は貸付決定通知時にお知らせします。



貸付金交付

5

国家試験合格· 資格登録



返還猶予申請

※貸付金は契約締結後に指 定の口座に振込みます。





返還免除決定

※氏名変更や転居・転職等の変更事由が生じた場合や、返還猶予事由・返還免除事由に該当する場合には、 速やかに届出・手続きを行ってください。



各種手続き

- ・連帯保証人が1名必要です。
- ・その他必要に応じて追加書類の提出をお願いする場合があります。

申請方法



申請は、必ず養成施設を通して行ってください。

- 個人の連帯保証人をたてることができる申請者は、【表A】申請に必要な書類(個人の連帯保証人用) 1から3に掲げた書類を揃えて、養成施設等が指示した期限までに提出してください。
- 2 個人の連帯保証人をたてることが困難*'で法人の連帯保証を利用する申請者は、【表B】申請に 必要な書類(法人保証用)1から4に掲げた書類を揃えて、(1)と同じく養成施設等が指示した期限 までに提出してください。 注※1…単身高齢者や児童養護施設退所者等
- 養成施設等において、申請者に係る「推薦書」(第4号様式)を作成し、申請者から提出された 1 又は 2 の書類とあわせて各期の申請書受付期間内に県社協へ提出してください。

【表A】申請に必要な書類(個人の連帯保証人用)

番号	提出書類	様式等	留意事項等
1	介護福祉士実務者研修 受講資金貸付申請書	第2号様式	・介護福祉士実務者研修受講資金貸付希望者が 自筆で作成して下さい。 ・連帯保証人欄は連帯保証人が自筆で記入し、 実印で押印してください。連帯保証人の所得 を証明する書類、印鑑登録証明書(申請日から 3ヶ月以内に発行されたもの)を添付してく ださい。 ※連帯保証人が1名必要です(連帯保証人の要件 は次のとおり(5ページ11を参照)) ア独立の生計を営む成年 イ申請者が未成年の場合は法定代理人であること
2	住民票	_	・世帯全員の住民票謄本(3ヶ月以内に発行された世帯主・続柄記載のあるもの) ※マイナンバー及び本籍地の記載は不要
3	課税証明書等	_	・直近の市町村県民税課税証明書(3ヶ月以内に発行された所得の種類・額、市町村県民税状況、扶養親族の数、各種控除が明示された個人用のもの) ・住民票に記載のある18歳以上の方全員分(収入が無い方は非課税証明書)を提出してください。
4	推薦書	第4号様式	養成施設等において作成してください。

【表B】申請に必要な書類等(法人保証用)

番号	提出書類	様式等	留意事項等
			・介護福祉士実務者研修受講資金の貸付希望者 が自筆で作成し、連帯保証人欄は、連帯保証人 となる法人が作成してください。
			・連帯保証人について原本証明のある次のア〜 エの書類とオを添付してください。 (詳細は5ページ]]を参照)
1	介護福祉士実務者研修 受講資金貸付申請書	第2号様式の2	ア 定款 イ 履歴事項全部証明書 (3か月以内に発行されたもの) ウ 直近2か年分の決算書
			[貸借対照表、事業活動計算書、 [損益計算書、資金収支計算書 等]
			エ 連帯保証することを承認した理事会等の 議事録の写し オ 法人や事業所の概要がわかる書類(パンフレット)等 ※その他追加書類の提出をお願いすることがあります。
			##**
			・世帯全員の住民票謄本(3ヶ月以内に発行された世帯主・続柄記載のあるもの)
2	住民票	_	・外国籍の場合、在留期間、在留資格が記載されたもの ※マイナンバー及び本籍地の記載は不要
3	課税証明書等	_	・直近の市町村県民税課税証明書(3ヶ月以内に発 行された所得の種類・額、市町村県民税状況、扶 養親族の数、各種控除が明示された個人用のもの)
			・住民票に記載のある18歳以上の方全員分(収入 が無い方は非課税証明書)を提出してください。
4	その他(該当者のみ)	児童相談所長の 意見等が記載 されたもの	・措置解除又は委託解除通知の写・大学進学等自立生活支度費特別基準申請書の写・就職支度費特別基準申請書の写
5	推薦書	第4号様式	養成施設等において作成してください。

7

貸付の決定と貸付契約の締結

- 提出された申請書類等を茨城県社会福祉協議会(以下「県社協」という)で審査のうえ、貸付の 可否を決定し、結果をお知らせします。
- 2 貸付決定した場合は、貸付決定通知とともに修学資金等借用証書(以下「借用証書」という)、 振込口座申込書等の書類を郵送しますので、必要書類を作成のうえ別途定める期間内に県社協に 提出してください。
- 個用証書の提出をもって貸付契約が締結されます。貸付契約及び貸付制度に係る重要な手続き について説明会を実施しますので、必ず参加してください。

※借用証書の作成には<mark>申請者ご本人の実印及び印鑑登録証明書が必要</mark>です。 ※説明会の日時、会場等については別途お知らせします。

貸付金の交付

貸付金は、貸付契約締結後に申請者ご本人名義の金融機関口座に一括で送金します。なお、ゆうちょ銀行への送金はできませんので、予めご了承ください。

9

貸付金の返還免除

介護福祉士実務者研修を修了(卒業)してから1年以内に、介護福祉士国家試験に合格して介護福祉士の資格登録をしてください。その後、茨城県内の社会福祉施設等において2年間介護等の業務に従事した場合、貸付金は全額返還免除となります。

10

貸付金の返還について

次の 1 又は 2 の場合は、貸付金を1年以内(返還開始が猶予されたときは、この期間と猶予された 期間を合算した期間内)に、月賦・半年賦の均等払又は、一括払の方法により貸付金を全額返還していただきます。なお、期限内に返還できない場合は、年3.0%の延滞利子が発生します。

- 介護福祉士実務者研修を修了(卒業)してから1年以内に、介護福祉士国家試験に合格せず介護福祉 士の資格登録ができないとき
 - ※但し、再度受験するときは返還猶予できる場合がありますので、県社協へ連絡してください。
- 介護福祉士の資格登録をしても茨城県内の社会福祉施設等において2年間介護等の業務に従事 しないとき

連帯保証人について

■ 個人の連帯保証人

日本国内に居住する日本国籍を有する者、永住者(特別永住者)です。 ※貸付金申請者が連帯保証人となることはできません。

2 法人による連帯保証人(法人保証)

介護福祉士実務者研修受講資金の貸付を申請するときは、連帯保証人を立てていただきますが、個人の連帯保証人を立てることが困難な場合は、法人による連帯保証(以下「法人保証」といいます。)の利用が可能です。法人保証の利用をご検討の場合は、事前に県社協にご相談ください。

- ○連帯保証人となることができるのは、次の①、②のいずれかの要件を満たす法人となります。
 - ①申請者が在学する養成施設を5年以上運営する法人
 - ②茨城県内で返還免除対象業務を5年以上営む法人
- ○法人保証では、保証能力を確認するため、法人に関する次の書類を申請書に添付して下さい。
 - ①定款(原本証明したもの)
 - ②履歴事項全部証明書(3か月以内に発行された原本)
 - ③直近2か年分の決算書(貸借対照表、事業活動計算書、損益計算書、資金収支計算書等) (原本証明したもの)
 - ④連帯保証することを承認した理事会等の議事録の写し(原本証明したもの)
 - ⑤法人や事業所の概要がわかる書類 (パンフレット) 等
 - ※その他追加書類の提出をお願いすることがあります。

3 法人保証を利用できる人

法人保証制度を利用できるのは、親族等の状況から個人の連帯保証人を立てることが困難な方です。



よくあるご質問





Q1 他の貸付などを受けている場合も申請できますか?

実務者研修を受講するために、他の公的支援制度や国庫補助事業等を活用している場合は、貸付の対象とならない場合がありますのでご相談ください。

(22 申請できる金額は実務者研修受講費のみですか?

実務者研修受講費に加えて、研修にかかる交通費や資格取得のための参考図書の購入費用、介護福祉士国家試験の受験手数料等も申請していただけます。

なお、領収証等をご提出いただく必要はございません。

Q3 勤務先での雇用形態がパートやアルバイトでも申請できますか?

パートやアルバイト勤務の方も申請できます。ただし、返還免除となるためには資格取得後に2年間で360日以上の勤務日数が必要となります。

申請者と同居する家族の中に収入が無い人がいる場合は、 課税証明書の提出は不要ですか?

住民票に記載のある18歳以上の方で収入が無い場合には、非課税証明書を提出してください。



貸付申請後に申請金額の変更はできますか?

申請受付期間を過ぎた後の申請金額の変更はできませんのでご了承ください。

ただし、申請書提出後で申請期間内に申請金額を変更したい場合は、養成施設または茨城県社会福祉協議会までご相談ください。

Q6

貸付金は誰の口座に振り込まれますか?

申請者が指定した口座(申請者本人名義の口座、ゆうちょ銀行は除く)に振り込みます。

Q7

介護福祉士の国家試験の申込みを忘れてしまいました。

申込み忘れによる国家試験未受験の場合は、貸付金を返還していただきますので忘れずに申込みをしてください。また、やむを得ない事情で受験できない場合は、返還猶予できる場合もありますので相談してください。

Q8

国家試験に合格できなかった場合はどうなりますか?

国家試験に合格できなかった場合は、次年度の国家試験を再度受験していただくことを条件に返還を猶予できます。ただし、申請年度を含め3年以内に試験に合格できない場合には、貸付金を返還していただきます。

Q9

貸付を受けた後に産休・育休を取得する場合はどうすればよいですか?

産休・育休中は申請をしていただくことで、返還猶予が可能です。ただし、産休・育休中は返還免除対象業務の従事期間(貸付金の返還が免除となるための要件である2年間の勤務期間)には含まれません。

介護福祉士実務者研修 受講資金貸付制度

申込書類記入上の注意

目次

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書 記入例



介護福祉士実務者研修受講資金チェックリストA(個人の連帯保証人用)

介護福祉士実務者研修受講資金チェックリストB(法人保証用)

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書(第2号様式)

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書(第2号様式の2)(法人保証用)

推薦書(第4号様式)

修学資金等辞退届(第10号様式)

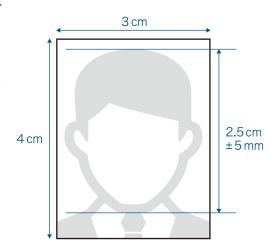
申込書類記入上の注意

- 文字を訂正する際は、修正液・修正テープ等は使用せず、訂正箇所を二重線で消して訂正印を押し、書き直して下さい。また、消えるボールペンで記入した書類は受理できませんのでご注意ください。
- 2 申込書類に事実と異なる記入や記入漏れがあった場合は、貸付の可否を決定することができませんので、ご注意下さい。
- 3 貸付申請書の「連帯保証人記入欄」について個人の場合は、必ず連帯保証人による署名捺印(実印)をお願いします。貸付決定後に提出していただく「借用証書」の、連帯保証人記入欄の筆跡と照合させていただきます。連帯保証人以外の方の署名では、貸付の可否を決定することができませんので、ご注意下さい。また、文字を訂正する際は、修正液・修正テープ等は使用せず、訂正箇所を二重線で消して、連帯保証人の実印を押し、書き直して下さい。法人保証の場合は、連帯保証人となる法人が記入し(ゴム印可)、公印(実印登録の社印等)を押印してください。

申請書に貼付する写真についての注意事項

<申請書に貼付する証明写真>

- 1 縁なしで、サイズはタテ4センチメートル、ヨコ3センチメートル、頭頂部からあ での先までの顔のサイズが2.5センチ メートル (±5ミリメートル)
- 2 申請者本人のみが撮影されたもの
- 3 提出の日付前6月以内に撮影されたもの
- 4 正面向きで、無帽、無背景、影無しのもの



※次のアからエに該当する不適当な写真は受理できません。

- ア.毛髪が顔を覆っていたり、マスク・サングラス等で顔の一部が隠れているもの
- イ.目元がはっきりしないもの(光が写り込んでいる、眼鏡で隠れている、濃い色の眼鏡・カラーコンタクトを装用等)
- ウ.不鮮明なもの、傷がついているもの、画像の加工処理をしているもの
- エ.平常時の相貌と著しく異なるもの

記入例

第2号様式

- ・鉛筆やこすると消えるボールペンは不可
- ・記載した内容を訂正する場合は修正部分に二重線を引き訂正印を押してください、※修正液使用不可

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書

申請書記入日

(申請日) 令和○年 ○ 月 ○ 日

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会長 様

私は、茨城県介護福祉士修学資金等貸付規程に基づき、本修学資金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

	相			※貸付番号及び貸付開始年月			月			
【申請者記入村	東 】	字体は	住民票通	りに記入			年	月	(写 真)
(フリカ゛ナ)		77	/ \/	3	認印	可生		\bigcirc	,	cm×横3cm
申請者氏名	!	福祉	花子	<u> </u>	FD	別	男	・(女) _{申請}	日現在	の満年齢
生年月日	昭和	·平成	●年	●月 ●	月	年齢	×× 方		F 30 E	s y then I but
申請者住所		市千波		住馬(携帯等)			-090	パート名 (3210) (350	8765	,
養成施設等の名称		●●実	務者研	修校			入学	和 〇年	4 月	1 🗎
学部・学科・	李 璐	者研修	禁 症				修業年	限	年 (6 箇月
課程・コース名	7532)				卒業予	定 令和	〇 年	9月 30日
	法	人名	1	社会福祉	法人	••	●会			希望
 修了後の就労先	施	設名	名称 🛊	寺別養護	老人ホ-	-				内定
16] 仮り肌刀儿			住所							就業中)
		実務者	研修の受	講期間	電話	番号	()		
貸付申請期間	令	和〇	年 4	月から令	和 〇	年	9 月ま	で(6箇)	月)	
申請金額	介記	護福祉士	実務者研	「修受講費	. 20	00. 0	00	円 (200,		
返還時期	令和	○年	4月か	ら令和(○年 3	月ま	T /	貸付申請4月から		翌年度 以内の期間
返 還 方 法		月賦	•	半年賦	t ·	_	括	を記入		
他の公的給付・ 貸付又は修学		申請中	*	申請中又	は借用「			と資金の名		
資金等申請借用状況		世用中 なし				でき	る書類を	告用中の場 ℃添付して 通知書のコ	てくださ	それを証明 らい。

学歴・職歴・免許・賞罰など種類別にまとめて書くこと。 年 月 学歷 書ききれない場合は別紙 申 (便せん等) に記入 昭和●年 3 茨城県立●●●高等学校 卒業 請 *注:実務経験年数がわる 者 職臣 ように記入してください \mathcal{O} 社会福祉法人 ●●介護苑 入社 平成●年 4 履 歴 直近の課税証明書(市民税・県 平成●年 社会福祉法人 ●●介護苑 退職 民税の課税証明書等)の課税額 賞 令和●年 11 社会福祉法人 △△ホーム 在職中 を記載してください。 罰 ※ (課税証明書の「年税額」欄 免許 築 の金額) 平成●年 5 普通自動車第1種免許 取得 氏 同居・別居 勤務先・学校等 続柄 名 年齢 年度課税額 本人 福祉 花子 25 同居•別居 136,300 円 社会福祉法人 ●●介護苑 者 \mathcal{O} 父 福祉 父男 同居 別居 52 ▲▲▲株式会社 **251.700** H 家 福祉 母美 同居 別居 **0**円 50 主婦 族 \mathcal{O} 兄 福祉 太郎 28 同居•別居 ●●株式会社 **157.500** ⊟ 状 福祉 次郎 22 同居 別居 ××大学 **0**⊞ 況 円 同居・別居

【連带保証人記入欄】

平成●年

介護職員 初任者研

修修了

31、2mlはおこいて、 」 印を押印してください。

上記の申請に対し、修学資金の貸付が決定され 連帯保証人の印鑑登録証明書の の債務を負担し、申請者から

	また、私は記入した	個人情報については、本日です下月してくたさい。 ます。 みた関係
	フリガナ	フクシ チチオ 実印 申請者との関係
連	氏 名	福祉 父男 (男・女 ^{申請者との関係}
帯	生年月日	昭和・平成 ●年 ●月 ●日 年齢 52歳
保	住 所	〒310-8586 水戸市千波町○○ 電話番号 029 (350) 8366
証	勤 名 称 務	▲▲▲株式会社 水戸営業所 連帯保証人の所得証明書の「給与収入」 (年金等含む)の金額を記入してください。
		T 3 1 0 - 8 5 8 6
人	等	水戸市千波町■○ 電話番号 029(350)○○■■
	年収(税込額)	4,822,505円 雇用形態 ☑ 正規 □パート □その他

※連帯保証人の直近の所得を証明する書類、印鑑登録証明書を添付すること。

第2号様式の2 (法人保証)

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書

(申請日) 令和 年 月 日

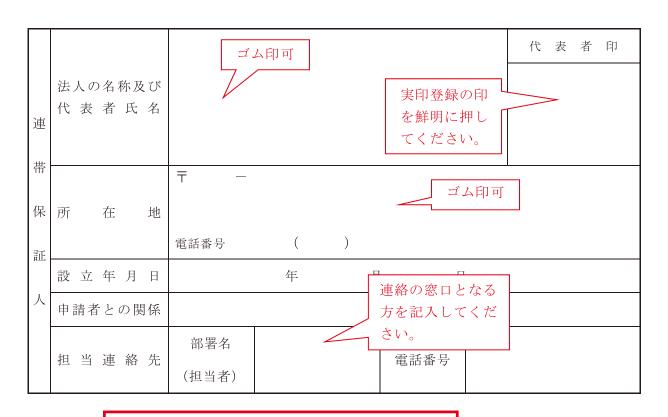
~申請者の記入欄は省略~

法人保証の場合の保証人記入例

- ・鉛筆やこすると消えるボールペンは不可
- ・記載した内容を訂正する場合は修正部分に二重線を引き訂正印を押してください. ※修正液使用不可

【連帯保証人記入欄】

上記の申請に対し、介護福祉士実務者研修受講資金の貸付が決定された場合は、保証人として 連帯して債務を負担します。



法人に関する定款等の書類(①~⑤) は、申請者1名につき1セット添付してください。

令和2年度 介護福祉士実務者研修受講資金

貸付申請チェックリストA

※提出書類と一緒に本チェックリストも提出してください。

	養成	校等	(学校)	名
--	----	----	------	---

氏名

記載内容確認チェック

		チェック	備考		
1		すべて記入した			
2		押印した(認印可)		申請者	
3	第2号様式 【申請者記載欄】	第2号様式 【申請者記載欄】	期間と申請金額は正しい		直筆
4	<u> </u>	申請者氏名を記載した		のこと	
5		家族の状況等を記載した			
6		連帯保証人は法定代理人である		該当者のみ	
7	第2号様式 【連帯保証人記載欄】	すべて記入した		連帯保証人	
8		実印で押印した		直筆のこと	

注)直筆できない理由がある場合は、茨城県社会福祉協議会までご相談ください。

提出書類チェック

	内容	チェック	備考
1	第2号様式(介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書)		
2	第4号様式(推薦書)		
3	申請者と申請者の生計を支える世帯全員の住民票 (世帯主・続柄の記載があるもの)		% 1
4	連帯保証人の所得証明書、印鑑登録証明書		
5	申請者と申請者の生計を支える世帯全員の直近の市町村県民税課税証明書(生活保護受給の場合は生活保護受給証)		% 2
6	「他の貸付金等の借受の状況」が"有"の場合は、それが確認できる書類		該当者のみ

- ※1 住民票はマイナンバー、本籍地の記載のないものを提出してください。
- ※2 非課税証明書でも全員分提出してください。

その他

- ・茨城県社会福祉協議会では、申請書類が全て整っている場合に、その記載内容の確認及び審査を行い、 貸付の可否について決定します。
- ・申請書類を確認した結果、必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。

令和2年度 介護福祉士実務者研修受講資金

貸付申請チェックリストB

※提出書類と一緒に本チェックリストも提出してください。

養成校等(学校)名

氏名

記載内容確認チェック

		チェック	備考	
1		すべて記入した		
2		押印した(認印可)		申請者
3	第2号様式の2 【申請者記載欄】	期間と申請金額は正しい		直筆
4	I I AIS A RO IXINSZ	申請者氏名を記載した		のこと
5		家族の状況等を記載した		
6	第2号様式の2	すべて記入した		連帯保証人
7	【連帯保証人記載欄】	代表者印を押印した		が記載

提出書類チェック

	内容	チェック	備考
1	第2号様式の2(介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書)		
2	第4号様式(推薦書)		
3	申請者と申請者の生計を支える世帯全員の住民票 (世帯主・続柄の記載があるもの)		% 1
4	申請者と申請者の生計を支える世帯全員の直近の市町村県民税課税証明書(生活保護受給の場合は生活保護受給証)		 2
5	連帯保証人(法人)に関する書類(①から④は原本証明されていること) ①定款 ②履歴事項全部証明書(3か月以内に発行された原本) ③直近2か年分の決算書(下記に該当する総括部分全て提出) □貸借対照表 □事業活動計算書 □損益計算書 □資金収支計算書 □その他() ④連帯保証することを承認した理事会等の議事録の写し ⑤法人や事業所の概要がわかる書類(パンフレット)等		全て揃って いること
6	「他の貸付金等の借受の状況」が"有"の場合は、それが確認できる書類		該当者のみ

- ※1 住民票はマイナンバー、本籍地の記載のないものを提出してください。
- ※2 非課税証明書でも全員分提出してください。

その他

- ・茨城県社会福祉協議会では、申請書類が全て整っている場合に、その記載内容の確認及び審査を行い、 貸付の可否について決定します。
- ・申請書類を確認した結果、必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。

注)直筆できない理由がある場合は、茨城県社会福祉協議会までご相談ください。

第2号様式

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書

(申請日) 令和 年 月 日

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会長 様

私は、茨城県介護福祉士修学資金等貸付規程に基づき、本修学資金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

【申請者記入欄】 -			※貸	※貸付番号及び貸付開始年月					
【甲硝有配八剂	東 】					年 月			(写 真)
(フリカ゛ナ)					性			縦4	4 cm×横 3 cm
申請者氏名					別	男	· 女		
生年月日	昭和・平成	年	月	F	年齢		歳		
申請者住所	 				電話番	号		()
養 成 施 設 等 の 名 称					入学	令和	年	Ξ.	月 日
学部•学科•					修業	年限		年	箇月
課程・コース名					卒業	予定	令和	年	月 日
	法人名								希望
	施設名	名称							·
修了後の就労先		住所							内 定
				電話番	号	()		就業中
貸付申請期間	令和 年	三月	日から	令和 4	事 <i>,</i>	月	目まで	(箇月)
申請金額	介護福祉	士実務者研	「修受講費				円 (2	00,000)円以内)
返還時期	令和	年	月 から	令和	年		月まで	C.	
返 還 方 法	月賦	•	半年賦	• -	一 括				
他の公的給付・貸付又は修学	□申請中□借用中	*	申請中又は	は借用中の	湯合、	修学	資金の名	名称	
資金等申請借用状況	ロなし								

	4	手	月	学歴・職	歴・免	許・賞罰など和	重類別にまとめて書	くこと。
申								
計								
者								
の								
履								
歴								
•								
賞								
罰								
等								
-1-	続柄		氏	名	年齢	同居・別居	勤務先・学校等	年度課税額
申請	本人					同居・別居		円
者 の						同居・別居		円
家						同居・別居		円
族 の						同居・別居		円
状						同居・別居		円
況						同居・別居		円

【連帯保証人記入欄】

上記の申請に対し、修学資金の貸付が決定された場合は、保証人として連帯して修学資金の債務を負担します。 また、私は記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で利用することに同意します。

					-			-
		フリガナ			身	美印		申請者との関係
\#	E	モ 名					男・女	
連	<u> </u>	上 年月日	昭和・平成	年	月	日	年齢	歳
帯	自	三	〒 −					
保					信用	電話番号	()
証	勤	名称						
	務		〒 –					
人	先 等	所在地			信用	電話番号	()
	年収	以(税込額)		円	雇用形態	□正規	ロパート	□その他

※連帯保証人の直近の所得を証明する書類、印鑑登録証明書を添付すること。

第2号様式の2 (法人保証)

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書

(申請日) 令和 年 月 日

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会長 様

私は、茨城県介護福祉士修学資金等貸付規程に基づき、本修学資金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

【由註之司升册】			※貸付番号及び貸付開始年月								
【申請者記入村	東 】					年 月			(写 真)		
(フリカ゛ナ)					性			縦₄	4 cm×横 3 cm		
申請者氏名					別	男	· 女				
生年月日	昭和・平成	年	月	月	年齢		歳				
申請者住所	〒 −				電話番	号		()		
養成施設 等の名称					入学	令和	年	Ē	月 日		
学部•学科•					修業	年限		年	箇月		
課程・コース名					卒業	予定	令和	年	月 日		
	法人名								希望		
 修了後の就労先	施設名	名称									
		住所							内 定		
				電話番	号	()		就業中		
貸付申請期間	令和 年	三月	目から	令和 4	年 /	月	日まで	(箇月)		
申請金額	介護福祉	士実務者研	「修受講費				円 (20	00,000)円以内)		
返還時期	令和	年	月 から	令和	年		月まで	Č.			
返 還 方 法	月賦	•	半年 賦	• -	一 括						
他の公的給付・ 貸付又は修学 資金等申請借 用状況	□ 申請中 □ 借用中 □ な し	*	申請中又は	は借用中の	場合、	修学	資金の名	名称			

	4	丰	月	学歴・職	歴・免	許・賞罰など和	重類別にまとめて書。	くこと。
申								
請								
者								
\bigcirc								
履								
歴								
•								
賞								
罰等								
1)								
申	続柄		氏	名	年齢	同居・別居	勤務先・学校等	年度課税額
計	本人					同居・別居		円
者 の						同居・別居		円
家						同居・別居		円
族の						同居・別居		円
状						同居・別居		円
況						同居・別居		円

【連帯保証人記入欄】

上記の申請に対し、介護福祉士実務者研修受講資金の貸付が決定された場合は、保証人と して連帯して債務を負担します。

						代	表	者	即
	法人の名称及び 代表者氏名								
連									
帯		〒 –							
保	所 在 地								
証		電話番号	()					
	設立年月日		年	Ę] F				
人	申請者との関係								
		部署名			高光亚目				
	担当連絡先	(担当者)			電話番号				

推薦書

△ ¥n	年		
令和	平	刀	

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会長 様

養成施設等の所在地

電話 ()

養成施設等の名称

養成施設等の長の職及び氏名

下記の者は、介護福祉士修学資金等の貸付けを受ける者として適当であると認められるので推薦いたします。

種別				実務者研	 开修		
課程名							
入学年月日	令和	年	月	日			
卒業(修了)予定年月日	令和	年	月	日			
氏 名							
他奨学金・修学資金等申請・借用の有無	※有りの	無 ・ 有 申請書のとおり確認しました。 ※有りの場合 (奨・修学資金名					
所 見 (人物・成績等)							
推薦理由							
推薦順位			位/		人中		

修学資金等辞退届

			令和	年	月	日
社会福祉法人茨城県社会福祉協議会長	様					
			₹			
		借受人	住所			
			(電話)
			氏名			

下記のとおり修学資金等の貸付を辞退したいので、届け出ます。

記

貸付番号						
辞退年月日	令和	年	月	日		
辞退する理由						